

第36期

# 中間事業報告書

平成13年4月1日～平成13年9月30日

株式会社 **テ-オ-シー**



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当社は平成13年9月30日をもちまして第36期上半期(平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここに中間事業報告書をお届けいたします。

平成13年12月

代表取締役社長 **大谷卓男**

### CONTENTS

株主の皆様へ.....	1
営業の概況.....	2
部門別営業の概況.....	3
営業成績の推移.....	5
株式事項.....	6
中間貸借対照表.....	7
中間損益計算書.....	8
営業の概況(連結).....	9
中間連結貸借対照表.....	10
中間連結損益計算書・中間 連結剰余金計算書の要旨.....	11
中間連結キャッシュ・ フロー計算書の要旨.....	12
会社の概況 / 役員.....	13

## 営業の概況

当中間期におけるわが国経済は、個人消費の低迷と厳しい雇用環境の続く中、企業の設備投資も低調のまま推移し、景気の後退感は一層鮮明になってきました。加えて、9月にアメリカにおいて勃発した予期せぬテロ事件が、世界経済への不安感を更に募らせる要因となりました。

当社の属するビル業界では、都心部の大型新築物件において引き続き需要の拡大傾向は見られたものの、景気後退局面の影響を受け、全体的には空室率および賃料水準ともに、弱含み傾向となってきました。

このような事業環境下におきまして、当社は引き続き所有ビルのリニューアル工事、美化対策等を恒常的に実施し、ビルの付加価値を高め、入居テナントへの管理・運営面での高サービスと低コストの両立を推し進めると同時に、ビルの特性に応じたテナント募集活動に注力しました。この結果、当上半期の売上高は、7,263百万円（前年同期比3.3%増）となりました。利益面におきましては、「みなとみらい21-28街区」（敷地面積6,611.00m<sup>2</sup>）の土地取得税等を計上したことにより、経常利益2,633百万円（前年同期比2.4%減）となりましたが、前中間期に比べ特別損失が減少したため、中間純利益1,468百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

部門別売上高では、不動産事業部門の「建物の賃貸等」で、5,566百万円（前年同期比3.7%増）となりました。「展示場・会議室の賃貸」では、新規顧客の開拓に努めたことで、516百万円（前年同期比2.7%増）となりましたが、「駐車場の賃貸」では、消費の低迷、経費の削減等の影響を受け、371百万円（前年同期比6.5%減）となりました。製菓事業では、「限笹エキス」の売上が順調に推移し、129百万円（前年同期比11.1%増）となりました。商品販売事業部門では、個人消費の低迷下、消費者志向にあった品揃えに努め、678百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

以上の結果、当期の中間配当金につきましては、前年同期と同額の1株につき5円50銭とさせていただきます。

当ビル業界におきましては、2003年以降に多数の開発プロジェクトが竣工される予定となっており、オフィスビルの供給過剰が懸念されています。

このような厳しい業界環境の中、推進中の開発プロジェクトにおいては、既存所有ビルとの融合を踏まえ、当社の今まで培ってきたノウハウとブランド力を最大限に活用した事業展開を計ることとしております。本年3月に東京都と土地賃貸借の予約契約を締結しました「有明南LM2区画」（敷地面積9,036.65m<sup>2</sup>）においては、流通卸売り機能を中心とした、多くの企業にビジネス・チャンスの場を提供することのできる“21世紀型TOCビル”の建設を計画し、平成14年度着工を目指しております。「みなとみらい21-28街区」（敷地面積6,611.00m<sup>2</sup>）においては、桜木町駅前という優れた立地に対し、浅草ROXでのファッション、アミューズメント等のビル運営のノウハウを最大限に活用し、多くのお客様のご支持が得られる流通消費関連ビジネスの拠点となる複合施設の建設を目指しております。また、「東京駅八重洲北口」開発計画（敷地面積12,026.77m<sup>2</sup>、当社持分割合5%）においては、森トラスト株式会社との共同事業で、第1期工事として、オフィスビル（地上19階地下3階、延床面積約65,570m<sup>2</sup>）の建設を本年10月に着工し、平成15年9月竣工を予定しております。

当社におきましては、上記開発計画の早期実現に注力し、今後も継続的に既存所有施設における従来からの“高サービス・低コスト”へ向けた各種施策を推し進めるとともに、セグメント別業績管理の徹底を図り、キャッシュ・フローおよび資本効率に重点をおいた諸施策を実施し、時代背景に即応したスピーディな経営体制の強化に努めてまいります。

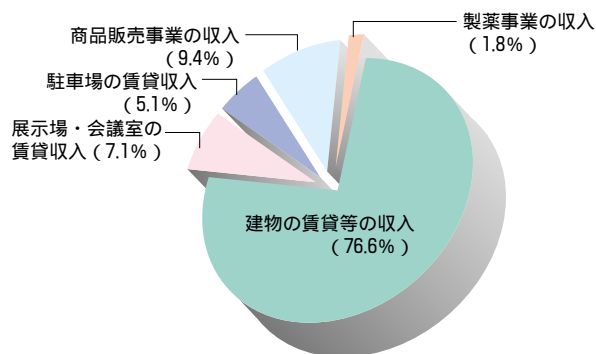
また、当社では前期末において、経営体質強化の施策として、企業会計の適正開示化の趨勢に対応し、資産効率を始めとする財務体質を改善するため、土地等のうち、実勢価格が帳簿価額より著しく（50%以上）下落し、帳簿価額まで回復する見込みがないと認められるものについて、強制評価減による評価損（8,997百万円）を特別損失として計上しました。これにより、バランスシートの適正開示が図られたため、今期以降における多額の評価減発生懸念はないものと考えております。

株主の皆様におかれましては、倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 部門別営業の概況

### 当中間期売上高の部門別割合

建物の賃貸等の収入	5,566百万円
展示場・会議室の賃貸収入	516百万円
駐車場の賃貸収入	371百万円
商品販売事業の収入	678百万円
製菓事業の収入	129百万円



## 不動産事業部門

テーオーシーは、企画・開発から運営に至る一貫経営により、新しい時代の要請に応える都市づくりに取り組んでおります。ビル事業を通じた社会への貢献を目指し、躍動感にあふれ、快い空間を皆様に提供できるよう、業容の拡大に努めております。

### TOCビル（写真奥）

東京都品川区西五反田 7-22-17

昭和45年 2月竣工 174,013.32m<sup>2</sup>(延床面積)

#### 第2TOCビル

東京都品川区西五反田 7-21-11

昭和51年 9月竣工 12,741.02m<sup>2</sup>(延床面積)

#### 第3TOCビル

東京都品川区西五反田 7-23-1

昭和46年 1月竣工（昭和57年6月改修）

7,979.56m<sup>2</sup>(延床面積)

#### TOCフロントビル（写真手前）

東京都品川区西五反田 7-22-17

昭和58年 1月竣工 4,428.79m<sup>2</sup>(延床面積)

#### 第5TOCビル

東京都品川区西五反田 7-21-1

昭和62年 8月竣工 4,456.90m<sup>2</sup>(延床面積)



### TOCビル

昭和45年開館以来、卸売業をテナントの核に、利便性の高い複合施設として、流通商業経済の発展に寄与させていただいております。今後もビジネスチャンスを提供できる総合施設として、かつ来館者の方々にも幅広く親しまれるビルとして、運営を行ってまいります。

本年度も引き続き、ビルの美化対策ならびに活性化事業の推進に注力しております。

TOC展示場・会議室  
 グランドホール  
 TOCビル13F 5,236.72m<sup>2</sup>  
 特別ホール(写真)  
 TOCビル13F 1,149.89m<sup>2</sup>  
 小展示場  
 TOCビルB 1F 422.11m<sup>2</sup>  
 会議室(全8室)  
 TOCビルB 1F、13F 519.17m<sup>2</sup>



オフィス棟(写真左手前)  
 東京都品川区大崎 1-6-1  
 昭和62年1月竣工  
 27,592.87m<sup>2</sup>(延床面積)



ホテル棟(写真左奥)  
 東京都品川区大崎 1-6-2  
 昭和62年1月竣工  
 21,262.56m<sup>2</sup>(延床面積)

### 大崎ニューシティ

昭和62年、再開発事業として竣工した大崎ニューシティは、現在、活力ある街として評価をいただいております。当社所有のオフィス棟およびホテル棟においても、利便性の高いビジネスゾーンとしてご利用いただいております。ここ数年、品川・大崎地区は再開発事業が活発に行われ、ビジネス地区としての価値が高まっております。

## 製薬事業部門

製薬事業部門では、星製薬ブランドによる長年の実績をもとに「人にやさしいメディカル」をテーマに、人が本来持っている自然治癒力をより活性化させる医薬品・健康食品づくりを基本とし、多くの皆様に販売させていただいております。

主力商品である隈笹エキスは、引き続き好調な売上を維持しております。



### 浅草ROX

東京浅草の再開発をテーマに昭和61年に総合ファッションビルとしてオープンした浅草ROXは、ROX-2、ROX-3、ROXドームと、地域とともに成長を続け、数多くの若者・ファミリー層を中心に親しまれております。

本年4月11日には、ROX 6・7階に「浅草ROXまつり湯」がオープンいたしました。

#### ROX(写真)

東京都台東区浅草 1-25-15  
 昭和61年8月竣工 36,498.84m<sup>2</sup>(延床面積)

#### ROX-2

東京都台東区浅草 1-24-1  
 平成2年4月竣工 794.78m<sup>2</sup>(延床面積)

#### ROX-3

東京都台東区浅草 1-26-5  
 平成7年8月竣工 3,449.50m<sup>2</sup>(延床面積)

#### ROXドーム

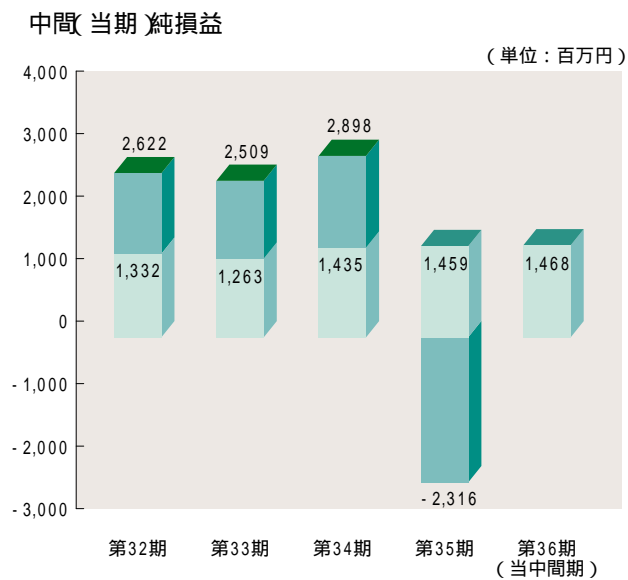
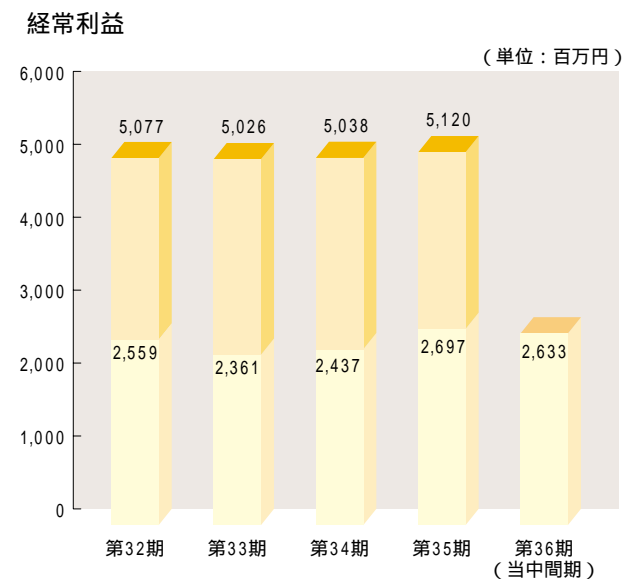
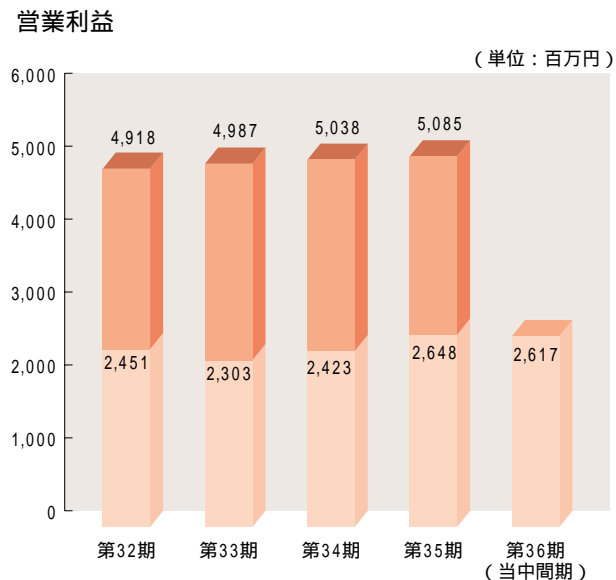
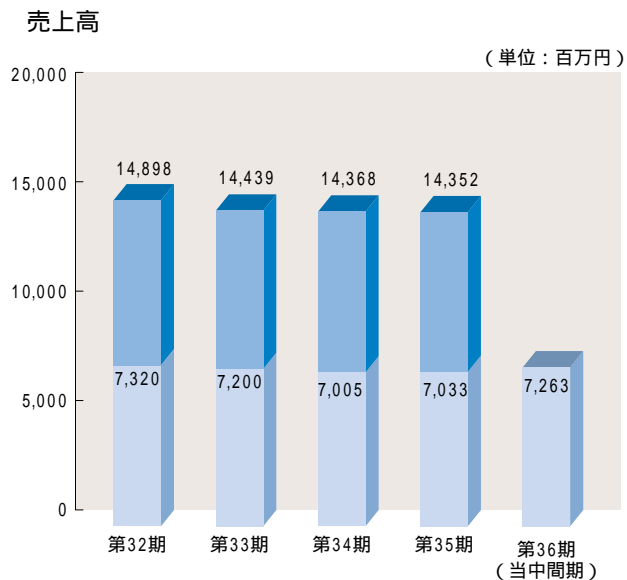
東京都台東区浅草 1-27-8  
 平成10年7月竣工 1,293.76m<sup>2</sup>(延床面積)



#### 主な製品

ホシ隈笹エキス / ホシ隈笹エキス顆粒 / ホシ胃腸薬ホリン /  
 ホシ胃腸薬

# 営業成績の推移



(注) 第35期の当期純損益につきましては、強制評価加減による評価損等により、92億8千8百万円の特別損失を計上したため、23億1千6百万円の当期純損失となりました。

# 株 式 事 項

(平成13年9月30日現在)

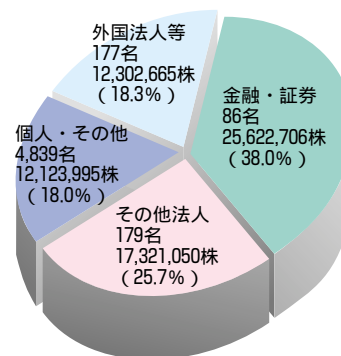
発行する株式の総数 271,817,000株

株式の所有者別状況

発行済株式総数 67,370,416株

株主総数 5,281名  
(前期末比140名減)

株主1人当たり平均持株数 12,757株



大株主(上位10名)

株 主 名	当社への出資状況		当社の当該大株主への出資状況	
	持株数	持株比率	持株数	持株比率
	千株	%	千株	%
株式会社ニューオータニ	6,793	10.08	527	7.63
有限会社大谷興産	6,422	9.53		
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,716	8.48		
大谷正子	3,432	5.09		
有限会社オオタニファンド	3,135	4.65		
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,831	4.20		
株式会社新生銀行	2,183	3.24		
日本生命保険相互会社	1,893	2.81		
三菱信託銀行株式会社(信託口)	1,824	2.70		
東洋信託銀行株式会社(信託勘定A口)	1,520	2.25		

# 中間貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	前中間期 (平成12年9月30日現在)	当中間期 (平成13年9月30日現在)	前期 (平成13年3月31日現在)
[資産の部]			
流動資産	13,189	8,542	10,776
現金及び預金	8,276	5,570	7,780
受取手形	42	3	3
売掛金	105	135	158
営業未収入金	491	538	540
有価証券	3,530	1,478	1,628
自己株式	0	0	0
たな卸資産	80	81	68
前払費用	90	74	81
繰延税金資産	140	138	163
その他	431	537	367
貸倒引当金	0	16	16
固定資産	66,447	67,274	67,262
(有形固定資産)	(43,047)	(47,064)	(47,167)
建物	17,105	17,033	16,500
土地	20,596	29,376	29,353
建設仮勘定	4,873	132	798
その他	471	521	514
(無形固定資産)	(14,883)	(7,035)	(7,040)
借地権	14,804	6,966	6,966
施設利用権	61	56	58
ソフトウェア	17	13	15
(投資その他の資産)	(8,515)	(13,174)	(13,054)
投資有価証券	5,408	4,712	5,148
関係会社株式	1,198	1,709	1,359
自己株式	172	155	172
長期保険資産	1,468	1,530	1,501
繰延税金資産	64	3,941	3,949
その他	203	1,242	947
貸倒引当金	0	116	24
資産合計	79,636	75,816	78,039

(単位：百万円)

期別 科目	前中間期 (平成12年9月30日現在)	当中間期 (平成13年9月30日現在)	前期 (平成13年3月31日現在)
[負債の部]			
流動負債	11,740	12,176	15,263
買掛金	67	83	96
短期借入金	8,500	8,500	11,200
1年以内に返済 予定の長期借入金		30	
未払金	447	319	676
未払消費税等	84	55	106
未払法人税等	986	1,033	1,097
未払費用	144	370	136
前受金	832	804	754
預り金	576	675	900
賞与引当金	63	59	55
その他	38	244	239
固定負債	12,368	11,913	12,158
長期借入金	1,900	1,870	1,900
預り保証金	10,224	9,818	9,915
退職給付引当金	98	93	136
役員退職慰労引当金	145	132	206
負債合計	24,109	24,090	27,421
[資本の部]			
資本金	11,768	11,768	11,768
資本準備金	9,326	9,326	9,326
利益準備金	2,859	2,942	2,897
その他の剰余金	31,557	27,723	26,691
配当積立金	1,100	1,100	1,100
固定資産圧縮積立金	17	17	17
別途積立金	23,800	23,800	23,800
中間(当期)未処分利益	6,640	2,805	1,774
その他有価証券評価差額金	14	34	65
資本合計	55,527	51,726	50,618
負債及び資本合計	79,636	75,816	78,039

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	前中間期	当中間期	前期
2. 子会社に対する短期金銭債権	188百万円	235百万円	220百万円
子会社に対する長期金銭債権	9百万円	9百万円	9百万円
子会社に対する短期金銭債務	40百万円	79百万円	43百万円
子会社に対する長期金銭債務	165百万円	179百万円	165百万円

	前中間期	当中間期	前期
3. 有形固定資産の減価償却累計額	30,417百万円	31,732百万円	31,003百万円
4. 担保に供している資産	11,733百万円	6,388百万円	6,625百万円
5. 自己株式の数	218,916株	196,328株	218,478株
6. 1株当たりの中間(当期)純損益	21円33銭	21円79銭	33円97銭

# 中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期	当中間期	前期
		自平成12年4月1日 至平成12年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
売上高		7,033	7,263	14,352
売上原価		3,643	3,751	7,564
売上総利益		3,390	3,511	6,787
販売費及び一般管理費		742	893	1,702
営業利益		2,648	2,617	5,085
営業外収益		148	116	237
営業外費用		99	101	201
経常利益		2,697	2,633	5,120
特別利益				160
特別損失		181	105	9,288
税引前中間純利益又は当期純損失( )		2,515	2,528	4,006
法人税、住民税及び事業税		1,003	1,048	2,107
法人税等調整額		52	11	3,798
中間純利益又は当期純損失( )		1,459	1,468	2,316
前期繰越利益		5,365	1,337	5,365
中間配当額				374
中間配当に伴う利益準備金積立額				37
利益による自己株式消却額		184		862
中間(当期)末処分利益		6,640	2,805	1,774

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 子会社との取引高	前中間期	当中間期	前期
売上高	311百万円	529百万円	655百万円
仕入高	163百万円	181百万円	360百万円
営業取引以外の取引高	0百万円	0百万円	0百万円

## 営業の概況(連結)

景気後退感が鮮明となる中、当社グループにおいては、新たな施設がオープンするなど積極的な事業展開を行いました。

昨年11月に設立した株式会社TOL(資本金480百万円、当社出資比率95.8%)の運営による「浅草ROXまつり湯」が、当社所有浅草ROX内に本年4月11日にオープンしました。同施設は、ビルインタイプとしては都内最大級の規模を誇る“健康ランド”であり、地上30mに設置された露天風呂を始めとする11種類のお風呂の他、エステ、マッサージ等の施設を有し、レストラン、大宴会場も併設しております。“お客様に喜ばれる”、“お客様のお役に立つ”の運営理念のもと、オープン以来9月末日までの間に、既に11万人以上のお客様に利用されております。当社グループでは、長年にわたり運営している「ROX FITNESS CLUB begin」を通じて、既に健康施設事業を展開していましたが、今回の“健康ランド”のオープンにより、両施設の連携で、従来にも増してお客様に、身近に“健康・美容・癒し・明日への活力”を提供できる体制となりました。また、このような新たな施設が、総合的な商業施設であるROX 4棟において、幅広い集客力の向上に寄与しております。

当社グループの当中間期における連結業績は、上記の株式会社TOLを当中間期より連結子会社としたことにより、売上高は9,477百万円(前年同期比5.6%増)となりました。利益面におきましては、「浅草ROXまつり湯」の開業初年度にあたり開業費等を一括費用処理したため、経常利益2,532百万円(前年同期比10.2%減)となり、中間純利益1,359百万円(前年同期比11.6%減)となりました。

セグメント別業績においては、「不動産事業」の売上高6,054百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益2,580百万円(前年同期比1.9%減)となりました。

「リネンサプライおよびランドリー事業」では、主としてホテル業を顧客とするため、景気の低迷により厳しい事業環境ではありましたが、新規顧客開拓に努め、売上高は1,058百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益は29百万円(前年同期比42.8%増)となりました。

「その他の事業」の合計は、株式会社TOLの当中間期よりの業績を加えて、売上高2,364百万円(前年同期比27.8%増)、営業利益53百万円(前年同期比59.1%減)となりました。

「その他の事業」のうち、製菓事業は消費の低迷下、若干の売上減となりましたが、原価率の低減に努め、増益となりました。スポーツクラブ事業は平成11年4月のリニューアルオープン以来、会員数も増加し、売上、営業利益ともに順調に向上しております。ビル管理関連サービス事業は内装請負工事の減少により、減収となりました。環境保全・省エネルギー事業を主な事業内容とする株式会社アニメ・アクティス・ジャパンは、前期の下半期より連結子会社となりましたが、当中間期において営業利益を計上しております。

当社グループは、今後も「お客様に役立つ企業」、「社会に役立つ企業」という企業理念のもと、「明るく、活力のある、和やかな」場を創造し、訪れる人々、利用いただくテナントの皆様にも喜ばれるビル・施設の提供に積極的に取り組んでいくとともに、取り巻く環境と時代との対話をもとに、グループ全体の業績の向上を図り、事業の発展を通じて会社に貢献する企業を目指してまいります。



浅草ROXまつり湯の白湯



ハイパージェットバス



宴会場

### セグメント別売上高

(単位:百万円)

	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
	自平成12年4月1日 至平成12年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
不 動 産 事 業	6,076	6,054	12,333
リネンサプライ及びランドリー事業	1,047	1,058	2,126
そ の 他 の 事 業	1,850	2,364	3,818
合 計	8,974	9,477	18,278

# 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	前中間期末 (平成12年9月30日現在)	当中間期末 (平成13年9月30日現在)	前期末 (平成13年3月31日現在)
[ 資産の部 ]			
流動資産	14,962	10,990	12,991
現金及び預金	9,017	6,335	8,427
受取手形及び 営業未収入金	1,033	1,150	1,135
有価証券	3,999	2,107	2,217
たな卸資産	206	623	573
繰延税金資産	150	145	170
その他	558	649	485
貸倒引当金	2	20	18
固定資産	66,349	66,692	67,104
(有形固定資産)	(43,929)	(47,952)	(47,995)
建物及び構築物	17,734	17,647	17,112
土地	20,815	29,595	29,572
建設仮勘定	4,873	132	798
その他	505	576	511
(無形固定資産)	(14,883)	(7,053)	(7,061)
借地権	14,804	6,966	6,966
その他	79	87	95
(投資その他の資産)	(7,536)	(11,685)	(12,047)
投資有価証券	5,662	4,995	5,537
繰延税金資産	111	3,945	3,994
その他	1,762	2,769	2,539
貸倒引当金	0	25	24
資産合計	81,312	77,682	80,095

(単位：百万円)

期別 科目	前中間期末 (平成12年9月30日現在)	当中間期末 (平成13年9月30日現在)	前期末 (平成13年3月31日現在)
[ 負債の部 ]			
流動負債	12,308	13,067	16,209
買掛金等	776	985	1,369
短期借入金	8,590	8,700	11,410
1年以内に返済 予定の長期借入金	50	30	1
未払法人税等	1,043	1,093	1,141
賞与引当金	102	107	98
その他	1,746	2,150	2,188
固定負債	12,818	12,224	12,528
長期借入金	1,900	1,870	1,900
預り保証金	10,606	10,054	10,214
退職給付引当金	166	167	207
役員退職慰労引当金	145	132	206
負債合計	25,127	25,291	28,737
[ 少数株主持分 ]			
少数株主持分	312	364	347
[ 資本の部 ]			
資本金	11,768	11,768	11,768
資本準備金	9,326	9,326	9,326
連結剰余金	34,935	31,122	30,155
その他有価証券 評価差額金	14	34	66
自己株式	173	155	173
子会社の所有する 親会社株式		0	0
資本合計	55,872	52,026	51,010
負債・少数株主持分 及び資本合計	81,312	77,682	80,095

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
		自平成12年4月1日 至平成12年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
売 上	高	8,974	9,477	18,278
売 上 原 価	価	5,112	5,422	10,483
売 上 総 利 益		3,861	4,055	7,795
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,072	1,389	2,476
営 業 利 益		2,789	2,665	5,319
営 業 外 収 益		132	116	241
営 業 外 費 用		101	249	208
経 常 利 益		2,820	2,532	5,352
特 別 利 益				160
特 別 損 失		167	15	9,288
税金等調整前中間純利益又は当期純損失( )		2,652	2,516	3,775
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,058	1,109	2,192
法 人 税 等 調 整 額		52	50	3,792
少 数 株 主 利 益		3		4
少 数 株 主 損 失			2	
中間純利益又は当期純損失( )		1,538	1,359	2,180

## 中間連結剰余金計算書の要旨

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 中 間 期	当 中 間 期	前 期
		自平成12年4月1日 至平成12年9月30日	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
連 結 剰 余 金 期 首 残 高		33,988	30,155	33,988
連 結 剰 余 金 減 少 高		590	392	1,651
中間純利益又は当期純損失( )		1,538	1,359	2,180
連結剰余金中間期末(期末)残高		34,935	31,122	30,155

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科 目	期 別		
	前 中 間 期 自 平成12年 4月 1日 至 平成12年 9月30日	当 中 間 期 自 平成13年 4月 1日 至 平成13年 9月30日	前 期 自 平成12年 4月 1日 至 平成13年 3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,878	1,417	4,258
投資活動によるキャッシュ・フロー	206	201	5,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,055	3,064	812
現金及び現金同等物の増減額	617	1,848	777
現金及び現金同等物の期首残高	10,379	9,602	10,379
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加		117	
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	10,996	7,871	9,602

# 会社の概況

(平成13年9月30日現在)

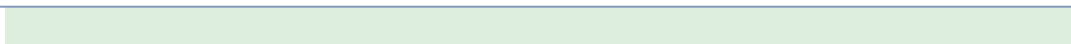
商号:	株式会社テーオーシー (TOC CO.,Ltd.)		
事務所所在地:	本社 東京都品川区西五反田七丁目22番17号		
	工場 厚木市 (神奈川県)		
資本金:	117億6,819万1,630円		
発行済株式数:	6,737万416株		
主な事業内容:	オフィス、ショッピングビル、流通関連ビル等の経営 ビル、土地ならびに住宅施設等の分譲・販売 催事場等の経営 スポーツクラブ・健康ランド等の経営 ファッション・グッズ関連店舗ならびにレストラン等の経営 医薬品、健康食品等の製造・販売 リネンサプライ、クリーニング業の経営 ベンチャー企業の育成ならびに企業への投資 上記事業に関連するIT事業の企画・開発・運営		
従業員数:	74名		
連結子会社:	株式会社テーオーリネンサプライ	設立年月日	昭和58年3月18日
		資本金	4億8,000万円
		事業内容	リネンサプライおよびランドリー事業
	株式会社テーオーシーサプライ	設立年月日	昭和45年4月8日
		資本金	2億8,317万円
		事業内容	ビル管理関連サービス事業
	株式会社ROXヘルスプラザ	設立年月日	昭和60年4月3日
		資本金	4億円
		事業内容	スポーツクラブ事業
	株式会社TOL	設立年月日	平成12年11月1日
		資本金	4億8,000万円
		事業内容	温泉施設・温浴施設の経営
	星製薬株式会社	設立年月日	昭和57年3月3日
		資本金	7,500万円
		事業内容	医薬品および健康食品の販売
	株式会社東京卸売り センター流通グループ	設立年月日	昭和57年7月22日
		資本金	1,500万円
		事業内容	商品販売、飲食事業
	株式会社アニマ・アクティス・ジャパン	設立年月日	平成10年6月19日
		資本金	1億円
		事業内容	環境保全および省エネルギー事業
非連結子会社:	株式会社アイ・ティンク	設立年月日	平成12年11月15日
		資本金	6,000万円
		事業内容	情報処理システムの開発等
持分法適用会社:	大崎再開発ビル株式会社	設立年月日	昭和58年5月6日
		資本金	7,255万円
		事業内容	建物賃貸・ビル管理業務委託事業等

# 役員

(平成13年12月現在)

代表取締役会長	大谷和彦	取締役	河村修
代表取締役社長	大谷卓男	取締役	青山明
取締役	池田嵩	常勤監査役	上田隆三
取締役	羽廣元和	監査役	松嶋泰
取締役	松崎良典	監査役	甲田浩
取締役	大橋正夫		

M E M O



## 株式会社 テーオーシー

〒141-0031 東京都品川区西五反田七丁目22番17号 Tel.03(3494)2111(代)

URL:<http://www.toc.co.jp/toc/>

---

### 株主メモ

決 算 期	毎年3月末日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
配 当 金	毎年3月末日の株主名簿(実質株主名簿を含む。以下同じ)に記載された株主(実質株主を含む。以下同じ)または登録質権者にお支払いいたします。
中 間 配 当 金	取締役会の決議により9月末日最終の株主名簿に記載された株主または登録質権者にお支払いいたします。
株 式 名 義 書 換 停 止 期 間	(1) 4月1日から4月30日まで (2) 中間配当を行う場合その他必要ある場合はあらかじめ公告して停止いたします。
公 告 掲 載 新 聞 名 義 書 換 代 理 人	日本経済新聞 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目4番3号 東洋信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所	〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 東洋信託銀行株式会社証券代行部 電話 東京 03(5683)5111
同 取 次 所	東洋信託銀行株式会社全国各支店 野村證券株式会社全国本支店
株主に対する特典	年1回、3月末日現在の1,000株以上を所有する株主に対し、一律に自社商品および関連会社の取扱商品を贈呈いたします。

---